

教員養成ならではの大学教職員PD講座

教員養成をめぐる大学と地域・社会との連携

—コアカリ、再課程認定を経て、これからの教職課程を展望する

教員養成機関にとって教職課程コアカリキュラムへの対応を含む再課程認定は、今後の教員養成のあり方を改めて考える機会となりました。教員養成・研修における指導力・実践力の育成、チームとしての学校づくり等、新たな教育課題への対応のため、各大学には地域との連携が一層求められています。教育委員会と大学等との連携による教員育成協議会の設置のもと、各地域では教員育成指標等が定められ、各大学は特色ある地域との連携事業を進めています。次のステージに向かうにあたり、お互いの実践を共有し、次の力にかえていく場を持ちたいと考え、この講座を企画しました。学び続ける(学び続けたい)教員への支援体制や制度設計等、新たなアイデアを得て、参加者が翌日からの教学や職務に向かえるような会にできればと考えています。教職課程にかかわる国公立大学の教職員、教育委員会関係者、現場教員のご参加をお待ちしております。

日時

2019年1月12日(土)
14時00分～17時00分
[開場・受付 13時30分]

会場

東京学芸大学
南講義棟1階S103教室
(東京都小金井市貫井北町4-1-1)

定員

先着50名

※先着順となりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承下さい。

お申し込み先

以下のURLまたはQRコードよりお申込下さい。

<http://bit.ly/2OxvLlo>

※切:12月14日(金)



お問い合わせ

東京学芸大学教員養成開発連携センター
研修・交流支援部門

MAIL: kenshu02@u-gakugei.ac.jp

講習料
無料

第1部

14時10分～14時40分

小学校外国語(英語)コアカリキュラム
運用の実際—東京学芸大の場合

講師: 粕谷恭子(東京学芸大学教授)

14時50分～15時20分

大学と地域との連携のあり方を探る
—教師を応援する学部・大学を求めて

講師: 三石初雄(東京学芸大学特命教授/
帝京大学大学院教職研究科長)

第2部

15時40分～16時40分

ラウンドテーブル

地域・社会との連携に関わる実践をも
ちより、共有し、次の力にかえる

懇親会 17時00分～18時30分

※懇親会参加ご希望の方は、PD講座と併せて申込フォームよりお申込下さい。
なお、懇親会会費(3000円)は当日徴収させていただきます。

主催: 東京学芸大学教員養成開発連携センター
協力: 明星大学教職センター

共催: 北海道教育大学教員養成開発連携センター
後援: 東京学芸大学現職教員研修推進機構

